

セブン&アイグループの成長戦略

プライムツリー 赤池

東海地区でグループ初の大型商業施設が11月24日開業



「PRIMETREE AKAIKE」全景（イメージ）

人と人が交流する「★★★（ファイブスター）」

セブン&アイ・ホールディングス（本社・千代田区。井阪隆一社

長）は、愛知県日進市の名古屋市営地下鉄赤池駅近くに、大型ショッピングモール「PRIMETREE AKAIKE（プライムツリー 赤池）」を今年11月24日グランドオープンする。敷地面積約4万4700m²、地上4階建て・

ナント店舗数180店舗という、まさに“巨艦”。同社グループに

とつては、東海地方初の大型商業施設である。

日進市は名古屋市中心部から鉄道で40分足らずの学術都市として名高い。そして眼下、赤池駅周辺では「日進赤池ヒルズ」と呼ばれる、お洒落な街づくりを目指した再開発が進んでいるが、「プライムツリー 赤池」は、まさにこの

中核。

「★★★★★（ファイブスター）モール」をデザインコンセプトに

掲げ、ショッピングや食事はもちろん、各種イベントや演奏会、パティオを楽しんだり、子供達の遊び場を提供したりなど、人と人が交流するコミュニティーの場を目指している。

では、同施設のイチオシを見て行こう。

プライムシート＆ホール

1階中央には、同施設のシンボル的存在、巨大階段「プライムシート」が控える、大きな吹き抜け空間「プライムホール」が来訪者を迎える。ここは演奏会など各種イベントが行なわれる憩いの場で、

店舗情報や各種映像コンテンツを映し出す巨大ビジョンも圧巻。

多目的パーテイールーム

3階には、フォーマルな式典やカジュアルな誕生日会、結婚式の

女性目線のパウダールーム

1～3階の計10カ所に4つのエントランスと調和したデザインで設計されたトイレを設置。広々かつ清潔感溢れ、特に女性目線を取り入れたパウダールームを設置し



「プライムホール」（イメージ）

充実かつ魅惑のキッズルーム

子供と一緒に楽しめる「プレイグランド」「ボーネルンド」など、屋外に設置された「スマイルテラス」を用意。スペースには外光を取り込み、また安全性を考慮して床面には人工カーペットを敷設。館内のテナントや地域住民と協力しての各種イベントや地域住民と協力しての各種子供向けイベントも随時開催。



「パウダールーム」(イメージ)

2階は「レストランヒルズ」と呼ばれる飲食店街で、ロコフード

名店連なるレストランヒルズ

子供向けイベントも随時開催。

また安全性を考慮して反面には人工カーペットを敷設。館内のテナ

意。スペースには外光を取り込み

せかい「キドキド」と、屋外に設置された「スマイルトラバ」を用

子供と一緒に楽しめるプレイグ
ラウンド「ボーネルンドあそびの

充実かつ魅惑のキッズルーム

「ハワイアン カフェ&レストラン メレンゲ」や、餃子で名高い「GYONA OHSHO」、チキンオイスター・バーの「丸焼きチキン」とナポリピッツア『meriken』、ベーカリーカフェ＆シベートウの「Green Bakery SALAD&TOAST」、ハンバーグの「こじがめやハンバーグ」の“愛知初出店”、5店舗を含む個性的な10店舗が軒を連ねる。併設のステージでは週末限定の音楽ライブも開催予定だ。どうわけ夜は落ち着いた大人の空間を演出。

「レジンガモヤハバーグ」の“愛知初出店”5店舗を含む個性的な10店舗が軒を連ねる。併設のステージでは週末限定の音楽ライブも開催予定で、とりわけ夜は落ち着いた大人の空間を演出。

「GYONA OHOSHIO」
チキンオイスターべーの「丸焼き
チキン」とナポリピッツア
『meriken』、ベーカリーカフェ

「地球上に優しい」にも徹底的にこだわった大型商業施設に、も）に対応。180の入居店舗には、前述のイトーヨーカドーを筆頭に、セブン-イレブン、フランフラン、アチャヤンホンボ、ユニクロ、無印良品、ABC-MART、眼鏡市場ZERO、JINS、ムラサキスポーツ、コジマ×ビックカメラ、紀伊国屋書店、はせがわなど「有名どころ」が顔を揃える。また、入居するイトーヨーカドー（赤池店）では、「初」や「最大」にもこだわっており、

- サラダステーション
- 同店最大のイートインスペース（100席）
- 1日最大4回、新鮮な地場野菜・果物を納品。初の試み
- 食品売り場メイン入口に「鮮魚」「お寿司」コーナー。初の試み
- といった具合に、先進的な取り組みをふんだんに取り入れている。
- 一方、環境への取り組みにも積極的で、本体棟屋上には太陽光パネル（発電容量124kW）を設置する他、LED照明・街灯やEV

設備・人感センサー（省エネ）、壁面・屋上緑化、雨水利用（トイレ洗浄、外構植栽の自動灌水）、自動アンストップ自転車用バッテリー充電器、「セブンの森」で育成した国産材活用（外部ベンチなど）など、日本屈指の「エコ」なショッピングモールを目指している。

人と人との交流に軸足を置いたショッピング・モールの新形態「P-RIMETREE AKAIKO



「アクトロイド」(左) と「KIZUNA(絆)」